

公表日：

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	5	利用人数やハード面の点から、ゆっくり過ごすスペースが確保できなかったり、車椅子でいっぱいになり遊ぶスペースが確保できないこともありますが、活動や人数を調整し、重心と重心外のお子さんの過ごす部屋を分けたり、活動に合わせ、スペースの確保を行ったり、公園にいたり、してできる限り工夫してお預かりをしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	6	送迎業務が重なり、直接支援にスタッフに関わる時間が少なくなる時間帯がでてくるので、スタッフを増員し、できる限り支援が手薄にならないように支援の工夫をしていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2	100%のバリアフリーを提供することができていませんが、スロープやスロープなどを使い、段差解消の工夫をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	6	日々清潔を保てるように、掃除・除菌を心掛けています。窓が少なく、換気を十分に行うことができていないこともありますが、空気清浄機や加湿器を置いて、できるだけ換気と加湿を心掛けています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	5	目標設定と振り返りをモニタリングシートと個別支援計画書の作成を通して、スタッフ一人ひとりに周知と参画をしています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		保護者向け評価表を基に支援や業務の改善に繋げられるよう努力しています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	評価表の結果をホームページにて公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3	第三者委員会は設置していません。

	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		定期的に研修参加と、研修伝達講習を行っています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	2	モニタリングシートを活用し、支援計画の作成を行っています。また、必要に応じ、本人・ご家族のニーズを聞き取り、情報共有を図っています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4	標準化されたアセスメントツールとして、モニタリングシートを活用しています。必要に応じ、ツールを増やしていきたいと考えています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	2	個別支援計画書には、本人支援、家族支援、地域支援の内容を組み込み、計画しています。本人・ご家族のニーズを組み込めるように、また必要に応じて関連機関とも情報共有をして、具体的な支援内容を設定できるよう努めています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		児童発達支援計画に沿って支援ができるよう努めています。
n /	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2	活動プログラムを大枠計画し、個々人に合わせ活動を実施しています。チームで実施できるようさらなる工夫が必要であると考えます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	季節のイベントや外出支援などを実施し、固定化しないように工夫をしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	1	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	5	送迎の兼ね合いなどで「必ず」とはいかないですが極力打ち合わせするように努めています。 医療ケアの変更がある場合があるため、スタッフ間で確認を随時するよう努めています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	7	朝礼・終礼を行うようにし、簡単に支援の振り返りや伝達を実施しています。また、伝達ノートも活用し、スタッフ共有に努めています。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3	日々の記録はしっかり行っています。支援の検証・改善のための時間をしっかりとることができるよう、話し合いの時間の確保の工夫が必要です。	

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2	半年に1回モニタリングを実施し、児童発達支援計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		担当者会議には、管理者やスタッフが必ず参加するようにしています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	2	関係機関と情報交換を行い、連携した支援ができるよう努めているが、充分ではないので、今後も取り組んでいきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	関係機関と情報交換を行い、連携した支援ができるよう努めているが、充分ではないので、今後も取り組んでいきます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7	1	実施はしているが、より一層連携体制、フローチャート作成し今後、見直し、更新が必要と考えます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	必要に応じて連絡取り合い、情報共有を図っています。全員に実施は出来ていないので、今後も取り組んでいきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	必要に応じて連絡取り合い、情報共有を図っています。全員に実施は出来ていないので、今後も取り組んでいきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	お互いの事業所の見学を行ったり、自立支援協議会などで情報共有を行ったりして連携を図っている。十分に行うことはできていないので、今後も取り組んでいきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	5	公園へお散歩へ行った際に地域の子供達との交流を行ったりする機会があります。十分に機会を提供することはできていないので、今後検討する余地があります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子供・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	3	自立支援協議会に参加はしています。子ども部会には参加できていないので、必要に応じ参加していきたいと思えます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		連絡ノートや電話やメールで、やりとりをさせてもらっています。療育機関への見学などにも行かせていただき、共通理解に努めています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	6	家族支援プログラムは実施していませんが、定期的に研修の案内をしたり、家族の茶話会などを企画したりして家族支援を行っています。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		契約時に、運営規程、利用負担等について説明させてもらっています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	1	個別支援計画書にて説明させていただき、同意をいただいています。

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2	定期的に、保護者からの子育ての悩みなどに対する相談を伺い、必要に応じ助言と支援を行っています。また、関連機関につなぐこともあります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	保護者の茶話会を年二回行っていきます。ご家族参加の行事を企画し、保護者同士の関わる機会を提供しています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		ご家族からの相談に対し、迅速に対応できるよう心掛けています。その内容をスタッフ間で共有するようにしています。十分な対応ができていないこともあると思いますので、今後改善し適切に対応できていくよう努めていきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	月一回ミルキー便りにて活動報告と月間活動予定を連絡しています。Facebookでも定期的に発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8		個人情報の取り扱いについて同意を得ています。写真の取り扱いについても、同意をいただいた上で、細心の注意を払って活用させていただいています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		本人の意思を尊重した支援を心掛けています。情報共有が大切だと思っいるので、ご家族とも情報共有を心掛けて報告させていただいています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	年一回夏祭りを、地域住民の方も参加型で企画開催しています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8		各種マニュアルは作成し、周知徹底しています。マニュアルの定期的な見直し、修正、追加、更新を行っています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		年二回防災訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8		事前に細かい情報をご家族や主治医、関連機関から得て、お預かりをしています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8		食物アレルギーの有無は事前に確認して、必要に応じ、医師の指示書にて指示を得てお預かりをしています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		ヒヤリハット・事故報告書を作成し、スタッフ間で共有、再発防止の対策をさせていただいています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		虐待防止研修の機会を設けるとともに、伝達講習も行っていきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8		個別支援計画書に身体拘束に関する内容を組み込み、同意を得て行っていきます。